

幼児センター だより みらい

発行日 令和5年11月21日

冬さんぽ

所長 三浦卓也

初雪が降り、特に朝夕の寒さが身に染む季節となりましたが、「みらいKIDS」は寒さに負けず元気に園外活動（おさんぽ）に出かけております。帰ってきた時に玄関で出迎えると「雪を触ったら冷たかった」「転んでおしりがぬれちゃった」など、感じたことや体験したことを次々と教えてくれます。冬の時期に外で運動することで、体力の向上はもとより、右の欄にもあるように皮膚も鍛えられて免疫力アップにも効果があると言われております。また、肌を刺すような空気の冷たさや息をハッと吐いた時の白さ、凍った水たまりを踏んだ時の氷が割れる音など、他の季節にはない刺激を五感で受け止めることにより脳の発達が促され感性が豊かになっていきます。本園では、健康管理に十分配慮しながら、冬の季節を味わうこうした活動を通し、北の大地でたくましく生きる力のもとを育てていきたいと考えます。保護者の皆様には、身支度等へのご配慮をお願い申し上げます。

身ぶりで、音楽で、頑張る思いを伝えたよ！

11日（土）に生活発表会がありました。入場制限なしでの開催は実に4年ぶりでしたが、たくさんの皆様のご来場により、会場は熱気にあふれ、子どもたちは緊張しながらも練習の成果を十分発揮することができました。



作品介绍～制作:「さつまいも」

クラスで取り組んだ作品を紹介します。今回は、つき組（4歳児）の作品です。園で栽培した「さつまいも」を思い出しながら、画用紙を切って作りました。“土の中からさつまいも”を表現しました。



…お知らせとお願い…

★冬の身支度について

・防寒具（ジャンパー・帽子・ナイロン製の手袋・ゴム製の長靴 ※ブーツ類は禁止）は、暖かくて自分で脱ぎ着しやすい物、動きやすい物を着せてください。また、ジャンパー・帽子・手袋に掛けひもを付けてください。衣類、持ち物全てに名前の記入をお願いいたします。

★お迎えのお願いについて

・熱が37度5分以上の時は家庭に連絡をし、お迎えをお願いします。病児保育はしていません。咳、鼻水、下痢、嘔吐は感染拡大につながります。集団生活をする上で、ご理解・ご協力をお願いいたします。

★住所・勤務先が変更になったら

・引っ越しで住所が変わった場合は変更届け、勤務先や勤務時間等が変わった場合は申立書などの手続きが必要になります。特に、勤務先が変わった場合は緊急時に連絡が取れなくなりますので、速やかに担任へお知らせください。

★薄着で皮膚に刺激を！

・寒い時期になりましたが、薄着で皮膚に刺激を与えましょう。皮膚が寒さを知ることで適応能力を高め、体に備わっている調整能力も高くなり風邪をひきにくく、丈夫な体づくりができます。「大人より1枚少なく」を目安に着せ過ぎないようにしましょう。（例…半袖シャツ・薄手のトレーナー・スモック着用）



★着替えの補充

・汚れた衣服を持ち帰りましたら、必ず補充をお願いします。下着類は多めに持たせてください。



「地産・地消」給食！ ～古平産の大根～

地元農家さんの協力のもと、古平町で採れた野菜・果物などを給食に取り入れています。今月は澤口良介様から頂いた大根を「豚汁」にいただきました。大根は、部位によって味が違い、上部は甘みが強く、中央部分は繊維が少なくみずみずしく、先端部は繊維が多く硬めで辛みが強いです。水分が多く加熱すると柔らかくなるので、色々な調理方法で食べられる野菜の1つです。大根をおでんにするなら【中央部】がおすすめですよ☺



